令和7年度 第1回 学校運営協議会（議事録）

I 日 時 令和7年6月7日（土）10:00～12:00

II 場 所 静岡県立浜松湖東高等学校 小会議室

III 出席者（委員、敬称略）

小泉正嗣（元公立高校長・山梨学院大学嘱託員・常葉大学講師、会長）

高木邦子（静岡文化芸術大学教授、副会長）

神間智博（本校同窓生）

鈴木恵子（認定NPO法人魅惑的倶楽部理事長）

白柳健司（本校後援会長）

【欠席者】竹本澄生（神久呂協働センター所長）

本校職員

渥美真人（校長）、猿田かおる（副校長）、萩原英城（教頭）、藤田優子（事務長）

IV 内 容 〇:類の観

1 校長挨拶

2 委員自己紹介・任命状の授与（校長）

～本校文化祭「黎明祭」自由見学（30分程度）～

3 静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則・要綱並びに

静岡県立浜松湖東高等学校における学校運営協議会の設置等に関する要綱について（副校長）

4 会長・副会長の選出

会長として小泉正嗣氏、副校長として高木邦子氏が選出された。

5 議事 議長：会長

(1) 令和6年度の学校評価について【報告】

ア 学校自己評価について（校長）

イ 学校関係者評価について（校長）

・自己評価、関係者評価ともに傾向が一致しているなか、探究全般、生徒からみた教員への信頼感、ホームページとInstagram等の広報活動、教職員の働き方等が高評価を示している。目標の数値に到達していない項目については、今後の課題としたい。

○学習習慣の項目について、目標数値70%に対して、アンケート集計が69%だから評価がBとなっている。これについてはA評価で良いと思うが。

○教員が積極的に自己評価をしていること自体が素晴らしいことである。生徒が教員を信頼している様子が伺える。良い学校であると感じる。

○Instagramを拝見しているが、頻繁に更新しており、生徒が生き生きとしている写真が多い。また、本日の文化祭のパンフレットには、「誰でも校長室において」と記載されているのが良い。感情の出し方が苦手な生徒にとって有益である。今後も「開かれた校長室」を継続してほしい。

○保護者としての立場から言うと、子どもは「学校を休みたくない」気持ちを3年間続けてくれた。本校の雰囲気が良いからだと思う。本日もすれ違う生徒が皆、挨拶をしてくれた。この高校に入学して良かったと感じている。課題は1つ、「設備の老朽化」である。約60年経過している割にはきれいな校舎という見方もあるが、設備の充実が今後の課題である。

- 本年度に4回ほど「総合的な探究の時間」に授業見学しているが、生徒は落ち着いた環境で真剣に課題に取り組んでいる。先生方の指導の賜物であると思う。
- 読書活動に関する評価項目が58%と、目標の数値に届いていないが、これはハードルの高い目標設定になっていないか。家庭での読書習慣の醸成は大学生ですら難しい。項目を朝読書に絞った方が良いのではないか。

(2) 令和7年度学校経営計画書・グランドデザインについて（校長）

- ・学校経営計画書とグランドデザインについて、資料をもとに説明。
- ・学校経営計画書の背景には、「オモロイ学校～見える改革・動く改革～」という本年度の学校スローガンがあり、その具体的な柱として、「主体性と当事者性をキーワードにした教職員と生徒の意識の改革と向上」「探究課を創設し、探究活動を中心とした教育活動や職員校内研修、進路指導の確立」「『面倒見のよい学校』と言われるような生徒の学校に対する安心感と安全性」「教職員の心身の健康、および不祥事根絶への取組」「教育課程の抜本的な見直し」等がある。
- ・全会一致で承認された。

(3) 意見交換

- 「総合的な探究の時間」について、外部のリソースが円滑に作用すると、結果として教員の負担の軽減にもつながると思う。現時点では教員の負担が大きくなっている様子であるが、指導が行き渡れば教育の質的向上と時間短縮が進んでいくと思う。期待大である。
- カジュアルマンデー（私服デー）の取組に期待している。性の多様性を考える機会としても有効である。
 - （校長）おっしゃる通りである。こうした取組によって、教員の意識変化のスピードが上がる。そのことにも期待したい。
- 生徒減にともなう部活動数の減少を懸念している。高校を選択する際、部活動の有無や活動実績に重きを置く中学生もいると思う。
 - （校長）おっしゃる通りである。現在、今後の部活動配置について検討中であるが、このことについても考慮して進めている。
 - （議長）クラス減は学校にとって深刻な課題である。1クラス減が3年続くと、6名の教員が削減されることが多い。単純計算すると、3部活動を減らす必要がある。
- 「総合的な探究の時間」では、キャリア教育の観点から、“オモロイ大人”を学校に呼び、生徒に刺激を与えてほしい。
- 本日の文化祭時に、進路室の取組が興味深かった。進路資料室を一般公開していることで、多くの保護者が閲覧していた。また、進路室前には昨年度生徒の進路先一覧が分かりやすく掲示されていた。多様な情報提供を試みている点が素晴らしい。

(4) その他

- ・次回の第2回学校運営協議会は令和7年11月8日（土）10:00～12:00を予定している。学校及び地域における課題協議、および学校運営における必要な支援について協議する。